

ジョブサポーターからの一言

第17話

「内定をとること」ではなく
「自分の夢に近づくこと」



この4月に新卒で就職された方が、転職したいと相談にいらっしやいました。就職活動時、周りの友人が次々と内定先を獲得している状況に焦りを感じている中、ある面接会でたまたま声を掛けられた会社から内定をもらい、すぐに承諾しました。

しかし、いざ仕事が始まって数ヶ月が過ぎたころ、自分がやりたい仕事ではなかった、自分には向いていない内容だったことに気づき、転職活動を考えるようになったとのことでした。

「自分の『夢』『やりたいこと』『できそうなこと』を考えて就職活動すればよかった…」

「少しでも早く内定先を決めることが目的になってしまっていた…」

「もっと時間をかけてやってもよかった…」

そして、これらを踏まえ、一から就職活動を開始されました。

続きは次のページへ

就職活動の目的は「内定をとること」ではなく、「自分の夢に近づくこと」であり、あくまで「その目標のための通過点」であることを理解し、計画的に行動することはとても大切です。

自己分析や自分の長所からマッチした仕事に結び付ける作業、内定をもらった企業（内定をもらえそうな企業）が本当に自分に合っているのか確認する作業、これらはお一人ではなかなか難しいかと思います。

私たち学卒ジョブサポーターと一緒にお手伝いしますので、ぜひお気軽にご相談ください。

学卒ジョブサポーターは、県内 15 か所の全てのハローワークに配置されております

今回はハローワーク朝霞 学卒ジョブサポーターからの「一言」です